西陵生の皆さんへ

学校の新しい生活様式

○感染症予防の三つ基本

（1）身体的距離の確保　（2）マスクの着用　（3）手洗い

※本校の学校医・産業医のご指導の下、身体的距離の確保、マスク着用の徹底、こまめな手洗いの他に、咳エチケットの徹底、休み時間ごとのこまめな換気、「３密」（密集・密接・密閉）の回避を行います。なお、マスク着用の徹底のため、忘れた場合は購買にて販売。

○登下校

1　登校前にご家庭で検温と健康観察を行う（健康観察シートの記入）
2　発熱等の風邪症状など、体調が優れない場合は学校を休む
3　登下校直後は手洗いをする
4　密集を避け、集団を作らず登下校する
5　公共交通機関では会話を控え、混雑を避け、早めの時間のバス等の利用を心がける
6　徒歩や自転車での登下校を検討する

○昼休み・休み時間

1　廊下、トイレ、手洗い場等で身体的距離を確保し、密集しない
　※人との間隔は、できるだけ２ｍ（最低１ｍ）空ける

2　食事前には手洗いを行う
　※手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う
3　昼食時は対面せず、自席で横並びに座り、会話は控える

○部活動

1　更衣場所については、LL教室や格技場等を更衣室にあてるなど複数に増やし、密集・密閉を避ける
2　部活動終了後は速やかに下校する

本校での取組

1 観察シートの確認･･･毎朝のSHRにて健康観察シートで体温や体調を確認し、一人一人の健康管理を行う。

2 換気･･･休み時間ごとに2方向の窓を開けて､空気を入れ換える。

3 授業･･･座席の間隔が最低1mになるように、教室の縦横いっぱいに座席を設置。また、当面の間ペアワーク等の活動を控えながら授業を進める。

（体育科の取組）

①密集密閉を避けるための更衣室の増設（男子1→2、女子2→4）

②身体・用具への接触機会を減らす授業内容の工夫

③授業中の換気

④授業終了時の手洗い時間の確保

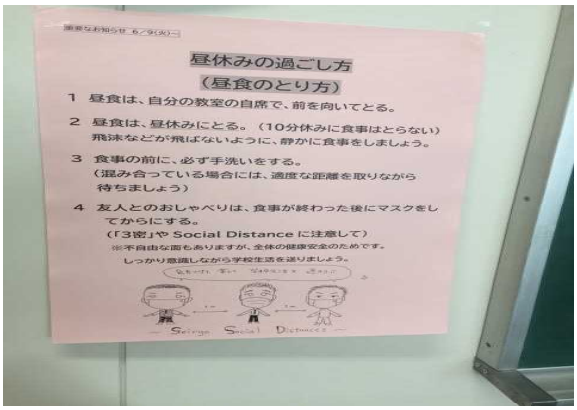
⑤ジャージの持ち帰りの指導

4 手洗い場･･･混雑を避けるよう身体的距離が保てるように、ステッカーやラインテープを床に貼る。

5 学校内の消毒･･･校内のドアノブ、手すり、電気スイッチなどよく手が触れる場所を中心に1日1回以上消毒作業を行う。

6 保健室の対応

①飛沫感染予防のため、シールドを設置。

②発熱等症状を訴えた生徒の待機場所を別室に確保。

7 部活動･･･身体的距離の確保や用具等の消毒など、感染予防対策を行う。